



ドイツ姉妹校生徒の来日・交流

北園高等学校 国際理解教育部

11月1日から11月7日までドイツ姉妹校 Robert-Schumann-Gymnasium(RSG) から生徒 10 名、教員 2 名が来日しました。

滞在中の大部分は、北園生宅に宿泊をして、様々な場所を訪れたり、様々な体験をしたりして、日本の文化に触れました。ホームステイにご協力いただいたご家庭の皆様、その他ご協力いただいた方々に深く感謝申し上げます。



交流初日、ウェルカムパーティでは、ホストの生徒たちのほかにオーストラリア語学研修の生徒たちも参加しました。

オーストラリアで披露したソーラン節をRSG生徒に向けて披露してくれました！



交流最終日、RSG 生徒は 1.2 学年の生徒とともに授業(書道・三味線や各教科)を体験しました。

フェアウェルパーティでは、ドイツ語履修者やホストの生徒たちが活動を通してドイツ語に触れ、最後の交流を楽しんでいました。



1 週間の交流は、文化や考え方の違いを認識したりグローバルな視点で物事を考えたりするきっかけになり、北園生にとってもRSG生徒にとっても有意義なものになりました！